

三方五湖
Mikata Goko
周辺MAP
Surrounding Map



一般県道常神三方線 常神トンネル



(常神側)



(神子側)



三方五湖は、美浜町と若狭町にまたがる三方湖、水月湖、菅湖、久々子湖、日向湖の5つの湖の総称で、水質や水深が違いすべて濃さの違う青色に見えることから「五色の湖」と呼ばれています。令和4年10月に無料化された三方五湖レインボーライン線からその違いがよく分かり、山頂公園からは五湖と日本海のダイナミックな景観が楽しめます。また、カヤックから湖面や周辺の山々の景色を楽しんだり五湖周囲に整備された遊歩道ではサイクリングも楽しめます。道の駅三方五湖に併設している縄文ロマンパーク内には若狭三方縄文博物館があり、縄文遺跡から出土した丸木舟や縄文土器、鳥浜貝塚の出土物などが展示されています。また、平成30年9月には福井県年縞博物館が完成し、水月湖から掘り出した7万年分の年縞が醸し出す時間・歴史を体感できます。



福井県嶺南振興局 敦賀土木事務所
〒914-0811 敦賀市中央町1丁目7番36号
TEL : (0770)22-4663 FAX : (0770)22-6516
E-mail : tu-dobok@pref.fukui.lg.jp



令和5年3月11日



事業目的

一般県道常神三方線は、若狭町常神を起点に若狭町三方に至る延長約21kmの県道です。
 当路線は、常神半島を縦断する唯一の道路であり、住民の生活や産業を支える生命線道路ですが、現道は海に面した斜面沿いに位置し幅員が狭く急カーブが連続する道路であったため、これまで斜面崩落により度々道路が寸断されてきました。
 この道路の開通により、災害に強く安全な通行が確保され、常神半島と三方五湖やレインボーラインとの周遊性も高まり、地域観光の振興に寄与することが期待されます。

事業概要

路線名	一般県道 常神三方線
事業箇所	三方上中郡若狭町常神～神子
事業主体	福井県
総事業費	約33億円
事業期間	平成27年度～令和4年度
供用開始日	令和5年3月11日
供用延長	事業区間1,125m(うちトンネル672m)
道路規格	第3種4級 設計速度 30km/h



事業効果

整備による交通の円滑化・安全性の向上



現道の状況



災害による交通障害の状況



円滑で安全な交通確保

常神～神子間の整備効果

項目		整備前	整備後	整備の効果 安心、安全で ゆとりある走行 2.6kmの短縮 約7分の短縮
走行性	走行区間の短縮 (トンネル延長)	3.7km	1.1km (672m)	
	走行時間	約8分	約1分	
安全性	道路幅員 (トンネル幅員)	最小5.2m	7.75～9.25m (9.25m)	
	最急カーブ (急カーブ箇所数)	半径12.0m (34箇所 ※半径30m以下)	半径200m	

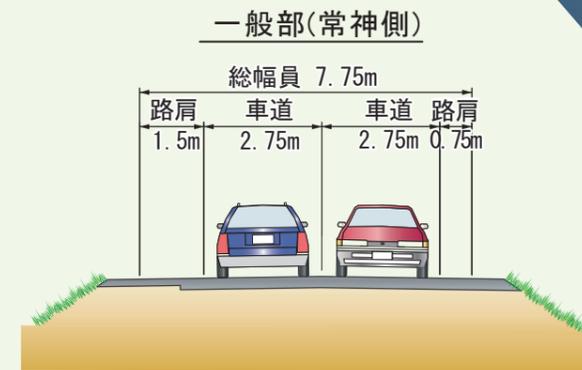
一般部(常神側)



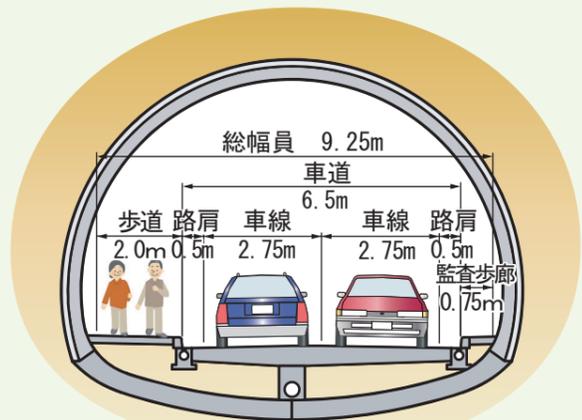
一般部(神子側)



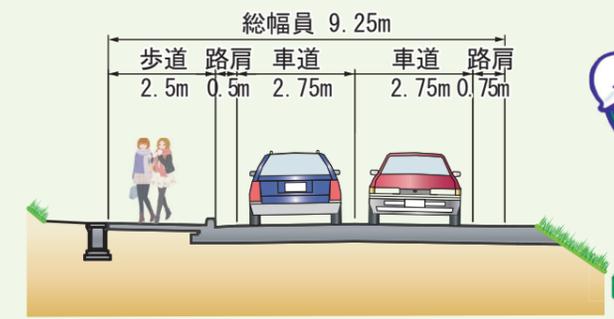
標準断面図



トンネル部



一般部(神子側)



※空中写真データ(国土地理院)(当該ページのURL)をもとに加工

【地域の方の声】

- 半島みんなが待ち望んだトンネル、災害に負けない半島にとの声がやっと形になりました。(地元町民)
- 台風が来るたびに不安もありましたが、みんなが行き来しやすくなるので多くの人に来てもらいたいです。(地元中学生)
- 常神区民長年の願いであったトンネルの開通を迎えることができ、喜びと感謝の気持ちです。(地元町民)
- 細道幅でのすれ違いの怖い思い、土砂災害で陸の孤島になったこと、待ちに待った開通でいっぺんに嫌な思いがとんでいったような気持ちです。(地元中学生)
- 道が一本結ばれたときその線が未来への扉を開ける希望となることを願います。(地元町民)

